

平成 28 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人光仁会富竹の里

## 目 次

1 法人運営状況の概要	1
2 経営状況の概要	2
3 理事会・評議員会の開催	2
4 寄付金報告	3
5 各事業所の運営状況報告	3
(1) 特別養護老人ホーム 富竹の里、富竹の里ショートステイホーム	3
(2) 特別養護老人ホーム 富竹の里和み	4
(3) 介護付有料老人ホーム 上松ホーム	5
(4) 富竹の里デイサービスセンター	5
(5) 富竹の里ホームヘルプセンター	6
(6) 光仁会富竹の里介護支援センター	6
(7) 長野市地域包括支援センター富竹の里	7

## 1 法人運営状況の概要

### (1) 安定した経営の実現と職員定着率の向上への取り組み

給与規程及び就業規則等を適正に運用し、会計事務所や社会保険労務士との連携によって適切な財務・会計・労務管理を行いました。また、当初予算編成後に生じた事情により早期に取り組むことが必要となった施設整備や事業等を行うため、11月と3月に補正予算を編成しました。

教育研修については、長野県社会福祉協議会が発行するキャリアネットをベースに、職員それぞれの階層別に応じた研修会に参加しました。また、新人職員教育体制として、不安を取り除きながら職場に慣れ、また理論的で根拠のある適切なサービスを提供することができるよう先輩職員が指導するエルダー制度を導入し、新人職員の安定した成長に結びつけることができました。

資格取得支援の取り組みの結果、喀痰吸引等研修2名、介護福祉士試験3名が合格しました。

人事考課の試行においては、これまで対象となっていた一般職員も含めて実施し、職員の人事考課に対する認識を高め、平成29年度の本格的な導入に向けて準備を行いました。

労働安全衛生法の改正により義務付けられたストレスチェックについては、全職員を対象にして行い、産業医と連携した対応を実施しました。

### (2) 社会福祉法人制度改革

社会福祉法人の経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化が大きな柱である改正社会福祉法が平成28年3月31日に成立し、同日公布されたことに伴い、定款の変更、評議員選任解任委員会の設置、新評議員の選任、定款・役員報酬基準・財務諸表・現況報告書等の公表に係る整備等を進め、ガバナンス、アカウンタビリティの徹底に努めました。

### (3) コンプライアンスの徹底

長野県と長野市合同で開催された平成28年度介護保険施設・事業者に係る研修会に各事業所の担当者が参加し、また加算等算定要件のチェックシートによる点検を行い、適切な人員、設備及び運営基準の遵守と介護報酬の算定に努めました。

### (4) 介護予防・日常生活支援総合事業

総合事業については、長野市においても平成28年10月1日より開始されたことに伴い、当法人も平成29年1月1日に通所型基準緩和サービスの指定を受けるなど、地域包括ケアシステムの構築に向けて事業整備を進めました。

### (5) サービスの質の向上

平成28年度は法人全体で、職員の対応、サービスの内容などで5件の相談・苦情があり、また転倒骨折など7件の介護事故が発生しました。当法人の対応手順によって速やかに解決を行い、ご利用者へ今後の再発防止策等も含めて説明をいたしました。また、富竹の里苦情解決第三者委員会を開催し、発生したすべての相談・苦情・介護事故について報告し、助言指導を頂きました。

ご利用いただいているご利用者の満足度向上への取組みの一環として、満足度アンケートを実施し、サービスの充実に努めました。施設では老朽化や衛生面などのご意見があり、在宅では現状のサービス及び今後期待するサービスに関するご意見が寄せられました。結果については、事業所ごとに一つひとつのご質問に返答する形で取りまとめ、発送いたしました。

法人全体研修を3回実施し、嘱託医から高度で専門的な知識及び技術を学ぶことができました。

## (6) 大規模改修に向けて

既存の特別養護老人ホームにおける多床室のプライバシー保護のための改修支援事業を検討し、ショートステイ専用居室1室をモデル的に改修しました。また、トイレのプライバシー保護、衛生環境、快適性、美観の向上など、福祉サービスの刷新に向けた改修工事の検討も行いました。

## (7) 介護職員に対する処遇改善等の実施

介護職員処遇改善加算を原資とし、介護職員に対し毎月支給する介護業務手当及び3月に支給する一時金にて賃金改善を実施しました。

## 2 経営状況の概要

各事業の利用率等は、特別養護老人ホーム富竹の里が97.7%、特別養護老人ホーム富竹の里和みが97.9%、富竹の里ショートステイホームは81.7%、富竹の里デイサービスセンターは83.4%、富竹の里ホームヘルプセンターは介護保険事業（介護予防・総合事業含む）が3,861時間35分、障害者総合支援法による障害福祉サービスが1,248時間、介護付有料老人ホーム上松ホームは95.3%でした。

## 3 理事会・評議員会の開催

開催年月日	場所	出席者	審議事項
平成28年5月21日 第105回 理事会 平成28年5月21日 第52回 評議員会	ホテルサンルート長野	理事7名 監事2名 評議員15名	平成27年度事業報告について 平成27年度決算報告について 長野市地域包括支援センター富竹の里運営規程の一部改正について
平成28年8月20日 第106回 理事会 平成28年8月20日 第53回 評議員会	富竹の里 会議室	理事7名 監事2名 評議員15名	理事・監事の選任について 評議員の選任について 参与の委嘱について 介護予防通所介護事業に関する運営規程富竹の里デイサービスセンターの一部改正について 通所介護事業に関する運営規程富竹の里デイサービスセンターの一部改正について 介護予防訪問介護事業に関する運営規程富竹の里ホームヘルプセンターの一部改正について 訪問介護事業に関する運営規程富竹の里ホームヘルプセンターの一部改正について 定款施行細則の一部改正について
平成28年8月29日 第107回 理事会	富竹の里 会議室	理事7名	理事長の互選について 常務理事の指名について
平成28年11月26日 第108回 理事会 平成28年11月26日 第54回 評議員会	富竹の里いきいきセンター	理事7名 監事2名 評議員14名	評議員の退任及び選任について 苦情解決相談委員の選任について 通所型基準緩和サービス事業計画について 通所型基準緩和サービス運営規程について 定款の一部変更について 定款施行細則の一部変更について 定款の変更について 評議員選任解任委員会運営細則について

			評議員選任解任委員会委員の選任について 補正予算について
平成 29 年 3 月 25 日 第 109 回 理事会 平成 29 年 3 月 25 日 第 55 回 評議員会	富竹の里いきいきセンター	理事 7 名 監事 1 名 評議員 14 名	定款施行細則の一部変更について 評議員選任候補者の推薦について 苦情解決相談委員の選任について 施設長の任免について 平成 28 年度 3 月補正予算書（案）について 平成 29 年度事業計画書（案）について 平成 29 年度当初予算書（案）について 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部変更について 職員就業規則の一部変更について 給与規程の一部変更について 育児休業及び育児短時間勤務に関する規則の一部変更について 介護休業及び介護短時間勤務に関する規則の一部変更について 地域密着型特定施設入居者生活介護に関する運営規程介護付有料老人ホーム上松ホームの一部変更について 富竹の里デイサービスセンター長野市介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業（通所型基準緩和サービス）運営規程の一部変更について 通所介護事業に関する運営規程富竹の里デイサービスセンターの一部変更について 介護予防通所介護、第 1 号通所事業（介護予防通所介護相当サービス）に関する運営規程富竹の里デイサービスセンターの一部変更について
平成 29 年 3 月 25 日 第 1 回 評議員選任解任委員会	富竹の里会議室	委員 3 名	評議員の選任について

#### 4 寄付金報告

退所された特養のご利用者ご家族 3 名の方から、総額 650,000 円のご寄付を頂戴しました。

#### 5 各事業所の運営状況報告

##### （1）特別養護老人ホーム富竹の里、富竹の里ショートステイホーム

ご利用者の健康状態も安定し、嘱託医との連携もあったことなどから、入院者の発生が少なく、利用率が上昇しました。退所者は 8 名でした。

医療行為を必要とされる方へ安全で安心したサービスが提供できるよう喀痰吸引等研修に 1 名の介護職員が参加し、認定証を取得しました。

入所待機者人数は 70 名前後で推移し、定期的な現況把握などから、申し込み後間もなく他施設に入所されるなどの状況も多くみられました。

ショートステイについては、男性利用者の増加が目立ち、居室の調整などから受け入れを制限す

ることもあり、利用率向上の課題となりました。。

#### ご利用者状況（平成29年3月31日現在）

##### [人数等]

男	女	計	最高年齢	最低年齢	平均年齢	最長入所	平均入所
8人	39人	47人	100歳	74歳	90.1歳	26年	4年5か月

##### [介護度]

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
1人	2人	13人	18人	13人	47人	3.8

##### [富竹の里 延べ利用人数、一日平均、稼働率]

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	一日平均	稼働率
842人	730人	3,885人	6,796人	4,861人	17,114人	46.9人	97.7%

##### [富竹の里ショートステイホーム 延べ利用人数、一日平均、稼働率]

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	一日平均	稼働率
7人	20人	412人	1,173人	1,117人	1,253人	791人	4,773人	13.1人	81.7%

#### （2）特別養護老人ホーム富竹の里和み

看取り介護の増加により、5名の方が退所され、ここ数年で最も多い状況となりました。ご利用者の重度化が進む中で、できる限り自分らしい生活の継続ができるようユニットリーダーと介護支援専門員が連携し、できないことからできることに着目した支援を実施しました。

6回の運営推進会議を開催し、長野市職員、富竹区長、家族会代表者、民生児童委員、地域包括支援センター職員に対し、提供しているサービス内容等の説明や地域との連携強化について話し合い、地域に開かれたサービス提供とその質の向上を図りました。

医療行為を必要とされる方へ安全で安心したサービスが提供できるよう喀痰吸引等研修に1名の介護職員が参加し、認定証を取得しました。

法改正により、所得による利用料金の見直しもあり、待機者人数は30名前後と少ない状況が続きました。

#### ご利用者状況（平成29年3月31日現在）

##### [人数等]

男	女	計	最高年齢	最低年齢	平均年齢	最長入所	平均入所
3人	17人	20人	98歳	66歳	88.8歳	11年	4年3か月

##### [介護度]

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
0人	0人	5人	11人	4人	20人	3.9

[延べ利用人数、一日平均、稼働率]

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	一日平均	稼働率
0 人	0 人	1,234 人	3,785 人	2,125 人	7,144 人	19.6 人	97.9%

(3) 介護付有料老人ホーム 上松ホーム

今年度も大きな事故や感染症もなく無事 1 年を過ごすことができました。ご利用者への支援に対しては、尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス計画に基づいた適切なサービスの提供に努めました。また、施設での看取りや健康管理をおして、ご家族との信頼関係も築くことができました。

年 6 回の運営推進会議では、長野市職員、上松区役員、地域包括支援センター職員等に対し、提供しているサービス内容等の説明や地域との連携強化について話し合い、地域に開かれたサービス提供とその質の向上を図りました。

ご利用者状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

[人数等]

男	女	合計	最高年齢	最低年齢	平均年齢	最長入居期間	平均入居期間
4 人	20 人	24 人	101 歳	77 歳	88.6 歳	8.3 年	3.1 年

[介護度]

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
9 人	2 人	4 人	6 人	3 人	24 人	2.7

[延べ利用人数、一日平均、稼働率]

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	一日平均	稼働率
2,970 人	977 人	1,829 人	1,587 人	997 人	8,360 人	22.9 人	95.3%

(4) 富竹の里デイサービスセンター

介護予防通所介護（要支援 1・2 の方）は、平成 28 年 10 月より介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）のサービスへ移行となり、介護保険の更新時に合わせ、介護予防通所介護相当サービスにスムーズに移行できるよう調整を行いました。また、平成 29 年 1 月 10 日より通所型基準緩和サービス「いきいきクラブ」を火・金曜日の午前 15 名定員で開設しました。

事業所評価加算については、ご利用者の要支援状態の維持、改善の割合が一定以上となったため、来年度の算定が可能となりました。

[通所介護・介護予防通所介護（相当サービス含む） 延べ利用人数、一日平均、稼働率]

事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
1 人	437 人	1,450 人	2,678 人	2,940 人	1,037 人	1,421 人	298 人	10,262 人
一日平均	稼働率							
28.3 人	83.4%							

[通所型基準緩和サービス 延べ利用人数、一日平均、稼働率]

事業対象者	一日平均	稼働率
87 人	4.0 人	26.4%

**(5) 富竹の里ホームヘルプセンター**

ご利用者の一人ひとりの在宅生活への思いを理解し、安心して楽しく健康的に暮らしていけるようサービスを行いました。また、ご利用者やご家族の悩み・相談・介護技術等のアドバイスを行い、家庭や地域と連携し、満足と信頼を頂けるよう努めました。

[訪問介護・介護予防訪問介護（相当サービス含む） 延べ利用回数、時間数]

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
回数	353 回	322 回	411 回	2,795 回	55 回	112 回	49 回	4,094 回
時間:分	352 : 30	315 : 30	395 : 15	2,631 : 50	37 : 50	84 : 40	44 : 00	3,861 : 35

[障害者総合支援法による障害福祉サービス]

回数	1,319 回
時間:分	1,248 : 00

[移動支援事業]

回数	0 回
時間:分	0 : 00

[自費サービス事業]

回数	95 回
時間:分	102 : 30

**(6) 光仁会富竹の里介護支援センター**

ご利用者の尊厳を守り、在宅での生活が継続できるよう自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、またその計画に基づいてサービスが適切に提供されるようサービス担当者会議やモニタリングを実施するとともに、相談等に対してはご利用者やご家族、サービス事業所等との連携を図りながら誠実、迅速に対応しました。

ご利用者の入退院時には積極的に医療機関への訪問等を行い、心身の状況等の情報提供、情報収集を行いスムーズに在宅生活への移行が行えるよう支援を行いました。

新規ケースは、病院や地域包括支援センターからの依頼が多く、病院からは終末期を自宅過ごしたいと希望されている方の相談も増えています。

認知症の方の一人暮らし、夫婦二人暮らしで共に要介護認定を受けている方、精神疾患を併せ持つ方やターミナルケア・医療的ニーズの高い方、虐待の疑われる方、ご家族（介護者）が精神疾患を持つ方など様々なケースの対応が求められました。虐待の疑われるケースなどは地域包括支援センターと連携しながら対応にあたりました。

特養入所が原則要介護 3 以上の方になったこと也有ってか、特養入所のため契約終了となるケースが多く発生しました。

[ケアプラン作成件数]

項目	件数
介護予防給付数	延べ 87 件
介護予防ケアマネジメント(総合事業)	延べ 6 件
介護給付数	延べ 1,597 件
新規利用	39 件
契約終了	35 件

(契約終了内訳)

死亡 19 名、特養入所 11 名、介護付き有料老人ホーム入所 2 名、グループホーム入所 1 名、療養病院入院 1 名、予防給付移行 1 名

**(7) 長野市地域包括支援センター富竹の里**

管内の古里・柳原・長沼地区は、総人口 23,063 人、高齢者人口 6,732 人、高齢化率平均 31.8%（平成 29 年 2 月末現在）で、高齢者人口増加、高齢化率上昇傾向にあります。こうした状況の中、日々様々な課題やニーズが複雑化している相談が寄せられ、センターに配置されている専門職員の専門性を生かし、多職種で情報共有し対応を行いました。また、地域包括支援センターだけでの対応が難しい相談内容については、行政機関、専門機関等と連携を図り「個別ケア会議」を開催し、情報共有・役割分担の明確化を行いました。

総合相談の中で認知症相談が増加傾向にあり、専門的な対応と地域の方に正しい理解啓発等を目的として、認知症地域支援推進員を配置し業務の充実を図りました。

平成 28 年 10 月より、長野市において介護予防・日常生活支援総合事業がスタートし、介護保険介護予防サービスの内、介護予防通所介護及び介護予防訪問介護が介護保険サービスから介護予防・日常生活支援総合事業へと移行したことに伴い、地域住民、民生委員、ケアマネジャー等へ新しい制度について理解を深めてもらうため、民生委員定例会、介護者教室、ケアマネジャー連絡会等で制度内容、利用方法、サービス内容について説明を行いました。

管内では要支援認定者 296 人のうち、80% の 238 人（平成 29 年 3 月実績）が介護予防サービス・総合事業サービスを利用されており、前年度に比べ利用率が上昇しました。

**事業運営の実績**

[相談受付件数]

	来所	電話	訪問	その他	合計
勤務時間内	74	319	65	23	481
時間外	0	1	1	0	2
ケアマネ相談	5	24	2	0	31
合計	79	344	68	23	514

[相談内容件数]

相談内容	延べ件数
介護保険関係	392 件
その他の在宅福祉サービス	57 件
施設、住まいに関するこ	57 件

医療に関すること	55 件
医療連携実施	42 件
高齢者虐待	41 件
困難事例	32 件
認知症相談	31 件
成年後見制度	17 件
苦情対応調整	5 件
消費者被害	1 件
その他	76 件
合 計	806 件

[高齢者実態把握関係] (訪問等の方法により高齢者の実態把握を行い、高齢者相談支援台帳を整備)

高齢者実態把握高齢者相談支援台帳作成数 延べ84件

[個別地域ケア会議開催状況]

計14回 (地域包括支援センター主催分、対応困難事例対応)

[介護者教室・介護予防教室]

実施月	内 容	講 師	参加人数
6月	介護者教室「ひとりになった場合の備え」	法テラス長野事務所 弁護士 漆川雄一郎 氏	50名
8月	介護者教室「基本の介護方法を学ぶ・最新介護用品紹介・笑いヨガでリラックス」	福祉用具専門相談員 花岡寛 氏 理学療法士 田中順子	28名
10月	介護者教室「新しい総合事業への移行について」	長野市介護保険課 課長補佐 戸谷 文規 氏 係長 小林 雅士 氏	19名
10月 ～ 3月	介護予防教室「体力・脳力アップ楽々体操講座」 (定員70名・全9回シリーズ)	フィットネスサポートセンター 健康運動指導士 三浦 弘 氏	(延べ) 550名 (平均) 61名
合 計 (12回実施)			647名

[主な会議・研修会への出席・開催・職員派遣状況]

会議名・研修会名	回数
民生委員定例会（地区ケア会議）への出席（古里・長沼・柳原地区 月1回）	36回
長野市東北3地区地域ケア会議ネットワーク会議（3月）	1回
管内（古里・柳原・長沼地区）ケアマネジャー連絡会開催（7月・12月・3月）	3回
専門職部会（看護師4回・主任ケアマネ7回・社会福祉士4回）への出席	15回
長野市高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会への出席（社会福祉士）	2回
地域密着型サービス運営調整会議への出席（計11事業所） (ケアライフ柳原・柳原ふれあい荘・グループホーム太陽・グループホームフランセーズ悠柳原・ グループホームながぬま・特別養護老人ホーム富竹の里和み、デイサービスねむの木、エフビー 柳原デイサービス、デイサービスふらっと柳原、デイサービスながぬま、デイサービス柳原)	41回
柳原地区ふくし相談会ネットワーク会議への出席（柳原地区住民自治協主催）	3回
認知症カフェ「オレンジカフェどんぐり」職員派遣（柳原地区住民自治協主催）	12回
柳原地区「介護者のつどい」職員派遣2月（柳原地区住民自治協主催）	1回
長沼地区「介護者のつどい」職員派遣1月（長沼地区住民自治協主催）	1回
津野区「お茶のみサロン」職員派遣1月（長沼地区住民自治協主催）	1回
大町区「お茶のみサロン」職員派遣3月（長沼地区住民自治協主催）	1回
津野区「はつらつ体操講座」職員派遣1月（長沼地区住民自治協主催）	1回
赤沼区北町自主グループ「赤沼北町はつらつクラブ」職員派遣7月～3月	3回
東京都大田区雪谷地区民生委員児童委員協議会視察受け入れ5月	33名

[介護予防マネージメント（二次介護予防事業はつらつアップ高齢者）への対応（4月～9月）]

アセスメントの実施・サービス利用者数 運動機能向上プログラム延べ10名  
(生活らくかる運動塾)

[指定介護予防支援実績（4月～3月）・総合事業支援実績（10月～3月）]

予防給付ケアプラン作成数（延べ数）	新規（自センター分）	延べ44件
	継続（更新認定）分	延べ118件
総合事業ケアプラン作成数（延べ数）	新規（自センター分）	延べ46件
	継続（更新認定）分	延べ40件
総合事業基本チェックリスト実施数	事業対象者該当分	延べ47件
	事業対象者非該当分	延べ1件

[介護予防支援実績（4月～3月）・総合事業支援費請求実績（10月～3月）]

介護予防支援請求件数	包括センター作成分	延べ1,743件
	委託ケアマネ作成分	延べ529件
総合事業支援請求件数	包括センター作成分	延べ262件
	委託ケアマネ作成分	延べ30件